



International Institute of Business Analysis (IIBA®)

CI (コーポレートアイデンティティ) スタンダードマニュアル

はじめに.....	2
1. IIBA®のロゴの使用法.....	3
2. IIBA®の支部のロゴ.....	5
3. IIBA®の会員のロゴ.....	6
4. EEP (公認教育パートナー) のロゴ.....	7
5. CBAP®資格保有者のロゴ.....	9
6. スポンサーのロゴ.....	11
7. 商標使用ポリシー.....	12
8. カラーパレット.....	16
9. コーポレートフォント.....	19
10. 画像.....	20

注：この文書は、IIBA®本部の許可を得て、2009年2月版の“ International Institute of Business Analysis (IIBA®) Corporate Identity standard Manual ”を 日本支部で翻訳した参考訳です。最新の情報は本部のサイトを参照してください。

はじめに

このスタンダードマニュアルは、IIBA® (International Institute of Business Analysis) のプロダクトやマーケティング資料、およびコミュニケーション資料を作成する際に考慮すべき事項をまとめたものです。本書で述べる規範を順守し、IIBA®というブランドのアイデンティティの維持と、一貫した対外イメージの確保に努めてください。

IIBA®のロゴはIIBA®のブランドイメージの礎をなすものとして、保護し、活用していかなければなりません。ロゴ以外にもさまざまな要素が、IIBA®のブランドイメージを作り上げています。これらの要素を適切に使用し、すべてのプロダクトと文書について外観を統一して、品質スタンダードに適合させてください。

本書は、IIBA®のプロダクトやコミュニケーション資料を作成する際のクイックリファレンスとして活用してください。本書で述べるスタンダードは、本書で明示的に言及していないものも含めて、すべてのプロダクト、文書、電子的コミュニケーションに適用されるものです。

本書を読んでも解決できない不明点は、マーケティングおよびコミュニケーション担当 VP の Alain Arseneault (alain.arseneault@theiiba.org)、または、グラフィックデザイナーの Katie Wise (katie.wise@theiiba.org) までお問い合わせください。

本書で説明するロゴは、どれも本部から入手できます。必要な場合は、Katie Wise (katie.wise@theiiba.org) までお申し込みください。マークのご要望をいただきましたら、ライセンス供与プロセスについてご案内します。

IIBA®、IIBA®のロゴ、BABOK®、および *Business Analysis Body of Knowledge*® は、International Institute of Business Analysis の登録商標です。

CBAP® は International Institute of Business Analysis の登録認定マークです。

Certified Business Analysis Professional、EEP、および EEP のロゴは International Institute of Business Analysis の商標です。

Microsoft Office および Microsoft PowerPoint は、Microsoft Corporation の商標です。

Pantone、Pantone Color System、Pantone Numbers は、Pantone 社の登録商標であり、同社が所有権を持ちます。

1. IIBA®ロゴの使用法

IIBA®の各支部、会員、EEP(公認教育パートナー)は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、IIBA®ロゴを使用することができます。

他の専門家や組織は、いかなる目的であれ、ロゴを使用するには事前にIIBA®と協議する必要があります。ただし、どのような協議を行っても、そうした専門家または組織が自らIIBA®会員と称する許可を与えるものではありません。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- IIBA®ロゴおよび商標の配置には、いっさいの変更を加えてはなりません。何かと接触させたり、改変したりすることのできない画像として扱ってください。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- IIBA®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。
- IIBA®ロゴの完全性を保持するため、IIBA®ロゴの近辺には何も配置しないでください。また、他の要素を追加してIIBA®ロゴを改変してはなりません。IIBA®ロゴには何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、IIBA®ロゴの長さを0.5インチより短くしてはいけません。

(例)



1.1 タグライン付きのIIBA®ロゴ

IIBA®の各支部、会員、EEP(公認教育パートナー)は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、IIBA®ロゴを使用することができます。

他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、ロゴを使用するには事前にIIBA®と協議する必要があります。ただし、どのような協議を行っても、そうした専門家または組織が自らIIBA®会員と称する許可を与えてはなりません。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- タグライン付きのIIBA®ロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- IIBA®ロゴにも、付属するタグラインにも、いっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- タグライン付きのIIBA®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのIIBA®ロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してタグライン付きのIIBA®ロゴを改変してはなりません。また、IIBA®ロゴにもタグラインにも、何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの長さは1.5インチよりも短くしてはいけません。
- IIBA®ロゴとタグラインは同じ色です。許される3色(上述した黒、緑、白)の中のいずれか1色に揃えてください。

(例)



2. IIBA®の支部のロゴ

IIBA®の各支部は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、IIBA®の支部のロゴを使用することができます。

プロダクトや刊行物にIIBA®の支部のタグラインが付いたロゴを使用できるのは、IIBA®の正規の支部だけです。ご不明の場合は、IIBA®の info@theiiba.org までお問い合わせください。

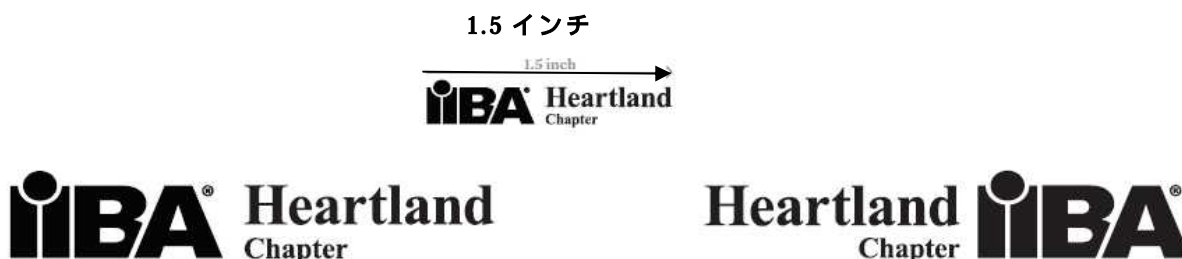
他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、IIBA®の支部のロゴを使用するには事前にIIBA®と協議する必要があります。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- IIBA®の支部のロゴにも、IIBA®のロゴの標準的なルールが適用されます。
- IIBA®の支部のロゴには、支部名を除き、いっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U（緑）です。背景色が暗い場合には白を利用することができます（色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照）。
- タグライン付きのIIBA®のロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのIIBA®のロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのIIBA®のロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してタグライン付きIIBA®のロゴを改変してはなりません。IIBA®のロゴにもタグラインにも、何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きIIBA®のロゴは1.5インチより短くしてはなりません。
- IIBA®のロゴとタグラインは同じ色にしてください。許される3色（上述した黒、緑、白）の中のどれか1色に揃えてください。

IIBA®の支部のロゴを現地で作成する場合には、以下の仕様に従ってください。ロゴ作成についてご不明の点は、Katie Wise (katie.wise@theiiba.org) にお問い合わせください。

- IIBA®ロゴに追加する支部名は、IIBA®ロゴの右側か左側に配置してください。右側に置く場合（推奨）には支部名を左揃えし、左側に置く場合には右揃えしてください。
- 支部名はIIBA®ロゴの高さの1/2とし、支部名の上端とIIBA®ロゴの上端は揃えます。
- 支部名の下に“Chapter”（支部）という語を入れ、“Chapter”の下端とIIBA®ロゴの下端は揃えます。“Chapter”は大文字の“C”で始めてください。
- 他の語句を使用してはなりません。
- IIBA®ロゴと支部名のタグラインは同じ色です。許される3色（上述した黒、緑、白）の中のどれか1色に揃えてください。
- 支部名のフォントはTimes boldを使用してください。

（例）



3. IIBA®の会員のロゴ

IIBA®の各会員は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、IIBA®の会員のロゴを使用することができます。

プロダクトや刊行物にIIBA®の会員のタグライン付きのロゴを使用できるのは、IIBA®の会員だけです。IIBA®の会員の中でも、IIBA®と良好な関係を維持している会員に限られます。ご不明の場合は、IIBA®の info@theiiba.org までお問い合わせください。

他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、IIBA®の会員のロゴを使用するには事前にIIBA®と協議する必要があります。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- IIBA®の会員のロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- IIBA®ロゴにもタグラインにも、いっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- タグライン付きのIIBA®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのIIBA®ロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの上下の近辺には何も置かないでください。他の要素を追加してタグライン付きのIIBA®ロゴを変更してはなりません。IIBA®ロゴにもタグライン部分にも何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きのIIBA®の会員のロゴの長さは、1.5インチより短くしてはなりません。
- IIBA®ロゴとタグラインは同じ色です。許される3色(上述した黒、緑、白)の中のどれか1色に揃えてください。

(例)



4. EEP（公認教育パートナー）のロゴ

4.1 EEP向けのタグライン付きIIBA®ロゴ

EEP (Endorsed Education Provider: 公認教育パートナー) は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、EEPのロゴを使用することができます。

プロダクトや刊行物にEEPのロゴを使用できるのは、IIBA®のEEPだけです。

EEPとは、教育パートナーとしてIIBA®に認定を申請し、IIBA®から書面による認定を受け、IIBA®によって所定の費用の払い込みを正式に受理された教育機関または教育組織のことで、ご不明の場合は、IIBA®の EEP@theiiba.org までお問い合わせください。

いかなる場合であっても、EEPのプロダクト、刊行物、またはサービスが、IIBA®から承認、認定、後援、あるいは保証を受けているような書き方は、明示的にも暗黙的にも表明も提示もできません。次のような書き方であれば、許可されます。

「<機関・組織名> はIIBA®の公認教育パートナーです。」

著作権、商標、サービスマーク、または認定マークを使用する際は、最新のIIBA®のポリシーとガイドラインの「商標」の項に示すルールに従って、常に当該の著作権またはマークの所有権がIIBA®に帰属することを適切に明示してください。

EEPのロゴを他の機関に譲渡することはできません。EEPのロゴの使用法についてご不明な点は、EEP@theiiba.org までお問い合わせください。

マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- EEPのロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- IIBA®ロゴにもタグラインにも、いっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- タグライン付きのIIBA®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのIIBA®ロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのIIBA®のロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してタグライン付きのIIBA®ロゴを改変してはなりません。IIBA®のロゴにもタグラインにも、何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの長さは、1.5インチより短くしてはなりません。
- IIBA®ロゴとタグラインは同じ色にします。許される3色(上述した黒、緑、白)の中のどれか1色に揃えてください。

(例)



IIBA® Endorsed Education
Provider

4.2 早期EEP向けのタグライン付きIIBA®ロゴ

早期EEP (charter EEP) のタグライン付きIIBA®ロゴは、古いものです。このロゴを使用できるのは、2006年5月31日以前にライセンスを取得しているEEPだけです。

IIBA®の早期会員であるEEPだけが、プロダクトまたは刊行物に早期EEPのタグライン付きのロゴを使用できます。

早期EEP会員とは、2006年5月31日以前に教育パートナーの認定を申請し、IIBA®から書面による認定を受けた教育機関または教育組織のことです。この認定は既にIIBA®では行っていません。ご不明の場合には、IIBA®のEEP@theiiba.org までお問い合わせください。

いかなる場合であっても、早期EEPのプロダクト、刊行物、またはサービスが、IIBA®から承認、認定、後援、あるいは保証を受けているような書き方は、明示的にも暗黙的にも表明も提示もできません。次のような書き方であれば、許可されます。

「 <機関・組織名> はIIBA®の早期公認教育パートナーです。」

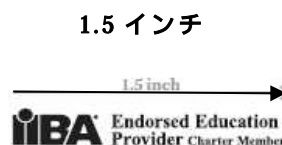
著作権、商標、サービスマーク、または認定マークを使用する際には、最新のIIBA®のポリシーとガイドラインの「**商標**」の項に示すルールに従って、常に当該の著作権またはマークの所有権がIIBA®に帰属することを適切に明示してください。

早期EEPのロゴを他の機関に譲渡することはできません。早期EEPのロゴの使用法についてご不明の点は、EEP@theiiba.org までお問い合わせください。

マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- 早期EEPのロゴにも、IIBA®のロゴの標準的なルールが適用されます。
- IIBA®のロゴにもタグラインにも、いっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U (緑)。背景色が暗い場合には白を利用することもできます (色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- タグライン付きのIIBA®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのIIBA®ロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してタグライン付きのIIBA®ロゴを改変してはなりません。IIBA®ロゴにもタグラインにも何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きのIIBA®ロゴの長さは、1.5インチより短くしてはなりません。
- IIBA®ロゴとタグラインは同じ色です。許される3色 (上述した黒、緑、白) の中のどれか1色に揃えてください。

(例)



IIBA® Endorsed Education
Provider Charter Member

5. CBAP®資格保有者のロゴ

CBAP®資格保有者は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、CBAP®ロゴを使用することができます。

Certified Business Analysis Professional™ (CBAP®) 資格保有者とは、組織のビジネスニーズを把握して、ビジネスに適したソリューションを決定できると認められた専門家のことです。プロジェクトの成功に欠かせない役割を果たせる専門家として評価されています。

CBAP®認定プログラムは、個人の能力認定の規格であるISO 17024に厳密に準拠するように設計されています。IIBA®では、CBAP®認定プログラムに対してISO 17024の認証を取得する予定です。

このロゴを使用できるのは、CBAP®の資格を授与された者だけです。自身の状況がご不明の場合には、IIBA®の certification@theiiba.org までお問い合わせください。

他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、CBAP®ロゴを使用するには事前にIIBA®と協議する必要があります。ただし、どのような協議を行っても、そうした専門家または組織に自らをCBAP®資格保有者と称する許可を与えるものではありません。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- CBAP®ロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- CBAP®ロゴおよび商標の配置にいっさいの変更を加えてはなりません。何かを接触させたり、改変したりすることのできない画像として扱ってください。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- CBAP®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。CBAP®ロゴの完全性を保持するため、CBAP®のロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してCBAP®ロゴを改変してはなりません。CBAP®ロゴには何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、CBAP®ロゴの長さは、0.5インチより短くしてはなりません。

(例)

0.5 インチ
→
CBAP®

CBAP® CBAP®

CBAP®

5.1 タグライン付きのCBAP®ロゴ

CBAP®資格保有者は、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、タグライン付きのCBAP®ロゴを使用することができます。

Certified Business Analysis Professional™ (CBAP®) 資格保有者とは、組織のビジネスニーズを把握して、ビジネスに適したソリューションを決定できると認められた専門家のことです。プロジェクトの成功に欠かせない役割を果たせる専門家として評価されています。

CBAP®認定プログラムは、個人の能力認定の規格であるISO 17024に厳密に準拠するように設計されています。IIBA®では、CBAP®認定プログラムにISO 17024の認証を取得する予定です。

このロゴを使用できるのは、CBAP®の資格を授与された者だけです。自身の状況がご不明の場合には、IIBA®の certification@theiiba.org までお問い合わせください。

他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、タグライン付きのCBAP®ロゴを使用するには、事前にIIBA®と協議する必要があります。ただしどのような協議を行っても、そうした専門家または組織に自らをCBAP®資格保有者と称する許可を与えるものではありません。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- タグライン付きCBAP®ロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- CBAP®ロゴにもタグラインにもいっさいの変更を加えてはなりません。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- タグライン付きのCBAP®ロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。タグライン付きのCBAP®ロゴの完全性を保持するため、タグライン付きのCBAP®ロゴの上下の近辺には何も配置しないでください。他の要素を追加してタグライン付きのCBAP®ロゴを改変してはなりません。CBAP®ロゴにもタグラインにも何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、タグライン付きのCBAP®ロゴの長さは、1.5インチより短くしてはなりません。
- CBAP®ロゴとタグラインは同じ色です。許される3色(上述した黒、緑、白)の中のどれか1色に揃えてください。



CBAP® Certified Business
Analysis Professional

CBAP® Certified Business
Analysis Professional

CBAP® Certified Business
Analysis Professional

6. スポンサーのロゴ

IIBA®のスポンサーは、ロゴの使用について適切なライセンスを得て、本書で述べるガイドラインを順守している場合に、IIBA®のスポンサーのロゴを使用することができます。

スポンサーとは、IIBA®のスポンサーシッププログラムが迎え入れた機関または組織のことです。ご不明の場合は、IIBA®の sponsorship@theiiba.org までお問い合わせください。

他の専門家および組織は、いかなる目的であれ、IIBA®のスポンサーのロゴを使用するには、事前にIIBA®と協議する必要があります。マークの使用にあたっては、使用するすべての媒体にマークの使用目的を明記し、マークの所有権をIIBA®に帰属させなければなりません。

- IIBA®のスポンサーのロゴにも、IIBA®ロゴの標準的なルールが適用されます。
- スポンサーのロゴおよび商標の配置にいっさいの変更を加えてはなりません。何かを接触させたり、改変したりすることのできない画像として扱ってください。
- 色は、黒およびPantone®プロセスDS 308-5 U(緑)です。背景色が暗い場合には白を利用することもできます(色のCMYKおよびRGBバージョンについては「カラーパレット」の項を参照)。
- スポンサーのロゴの上下1/4インチ以内には、文字列を配置しないでください。スポンサーのロゴの完全性を保持するため、スポンサーのロゴの上下の近辺には何も置かないでください。他の要素を追加してスポンサーのロゴを改変してはなりません。スポンサーのロゴには何も接触してはなりません。
- 可読性を維持するため、スポンサーのロゴの長さは、1.5インチより短くしてはなりません。
- IIBA®ロゴとスポンサーのロゴは同じ色です。許される3色(上述した黒、緑、白)の中のどれか1色に揃えてください。

スポンサーのロゴについての詳細は、sponsorship@theiiba.org までお問い合わせください。マークのご要望をいただきましたら、ライセンス供与プロセスについてご案内します。

(例)



7. 商標使用ポリシー

「Certified Business Analysis Professional™」ならびに「EEP™」は、これらのマークをいかなる印刷物（記事、レター、表記なども含む）で使用する場合にも、その初出時には、商標記号(™)を付して使用しなければなりません。ただし最初の使用が見出しの場合は、本文中の初出箇所に商標記号を付してもかまいません。商標は、適切な商標記号とともに、形容詞として使用しなければなりません。複数形や所有格の形（「s」や「s」や「s」が後に付いた形）で使用してはなりません。

「IIBA®」、「BABOK®」、「Business Analysis Body of Knowledge®」、「CBAP®」は、これらのマークをいかなる印刷物（記事、レター、表記なども含む）で使用する場合にも、すべての箇所に登録商標マーク(®)を付して使用しなければなりません。ただし最初の使用が見出しの場合は、その部分について登録マークを省略してもかまいません。登録マークは形容詞として扱い、複数形や所有格の形（「s」や「s」や「s」が後に付いた形）で使用してはなりません。また、「BABOK®」および「Business Analysis Body of Knowledge®」は、すべての印刷物においてイタリック体で表記しなければなりません。

これらのマークを使用する際は、上記の要求に加えて、以下の要求およびガイドラインに従う必要があります。

1. これらのマークがIIBA に帰属することを告知する。これらのマークを記載する通信文、文書、パッケージ、その他の資料には、以下の告知を必ず付記する。

「IIBA 、IIBA のロゴ、BABOK 、およびBusiness Analysis Body of Knowledge は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。CBAP はInternational Institute of Business Analysisの登録認定マークです。Certified Business Analysis Professional、EEP、および EEPのロゴはInternational Institute of Business Analysisの商標です。」

文章に、上記の商標の一部のみが含まれている場合は、次のように使用した商標のみを記載する。

「IIBA は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。」

2. 第三者（IIBA 以外）が、以下の商標を資料の中で使用する場合、次のように、その帰属を記述する。

「IIBA 、 IIBA のロゴ、BABOK 、およびBusiness Analysis Body of Knowledge は、International Institute of Business Analysisの登録商標です。これらの商標は、International Institute of Business Analysisの許可を得た上で使用しています。」

文章に、上記の商標の一部のみが含まれている場合は、次のように商標を個々に示す。

「IIBA はInternational Institute of Business Analysisの商標です。この商標は、International Institute of Business Analysisの許可を得た上で使用しています。」

3. CBAP マークを使用する場合、その帰属を付記する。ただし、これは個人や組織にCBAP の資格を与えるものではない。第三者(CBAP 資格保有者を含む)が、CBAP 認定マークを使用した資料を作ろうとする場合は、次のようにその帰属を記述する。

「CBAP はInternational Institute of Business Analysisの登録認定マークです。この認定マークは、International Institute of Business Analysisの許可を得た上で使用しています。」

4. マークの完全性を保持する。

これらのマークを使用する場合、IIBA およびそのマーク、あるいはその製品やサービスなどの信用を貶めてはならない。また、個人や組織のIIBA との提携や、個人や企業、またそれらの製品やサービスに関するIIBA の後援と承認について、偽りを述べてはならない。

5. 商標の表記記号を正確に適用する。

商標に該当するマーク(EEPTMなど)を記載する場合は、「TM」という記号を使用すること。この記号は、マークの右に上付き文字で配置する。これは、通信文、文書、パッケージ、その他の資料など、媒体によらずすべての商標に適用しなければならない。^{*注}

6. 登録商標と登録認定マークの表記記号を正確に適用する。

登録商標または登録認定マークに該当するマーク(IIBA など)を記載する場合は、「®」という記号を使用すること。この記号は、マークの右に上付き文字で置く。これは、通信文、文書、パッケージ、その他の資料など、媒体によらず、すべての登録商標または登録認定マークに適用しなければならない。^{*注}

7. 常にマークを正確に表示する。

マークを変更したり、修正したりすることは許されない。またマークが本ポリシーで示した形式から逸脱することも許されない。

8. IIBA のマークを他とは明確に区別する。

マークは、その他のロゴ、商標、サービスマーク、登録された著作権マークおよび名前とは切り離して使用しなければならない。

これらのマークが、IIBA®の組織およびその製品とサービスを、常に他とは明確に区別するという目的で、次のことを禁止します。

1. IIBA のマークのいずれかと混同する可能性のある、あらゆる名前、ロゴ、商標、記号、フレーズ、ブランド、ドメイン名、あるいはその他のビジネス、製品、サービスの識別子などを開発、採用、使用、登録すること。
2. IIBA のマークのいずれかを、第三者のビジネス名、商号、会社名、ドメイン名、URL、電子メールアドレスの一部として使用すること。あるいは第三者の製品やサービスと関連付けること。

マークの使用に関するガイダンスの要請には、通常は対応いたしません。マークのいずれかについて、その使用目的が本ポリシーに適合するかどうか確認したい場合は、それぞれの弁護士にご相談ください。

認識の有無に関わらず、これらのガイドラインに従わない組織に対して、IIBA が告発する可能性があります。IIBA は、IIBA のマークを不適切に使用したり、本ポリシーに従わなかったりする場合、それに対して法的措置を取る権限を有しています。

注意

「*Business Analysis Body of Knowledge*」、「Certified Business Analysis Professional」、「Endorsed Education Provider」、「International Institute of Business Analysis」について、これらのマークをいかなる印刷物（記事、レター、表記なども含む）で使用する場合にも、その初出時には、省略しない形で記載しなければなりません。

また、これらの初出時には、次のように、その後の括弧内に頭字語を付記しなければなりません。

Business Analysis Body of Knowledge (BABOK)
Certified Business Analysis Professional™(CBAP)
Endorsed Education Provider (EEP™)
International Institute of Business Analysis (IIBA)

それ以降は、次のように記載してください。

BABOK
CBAP
EEP
IIBA

*注) 商標マークが、その後、登録された場合は、登録商標記号の使用に対応するために、本ポリシーを更新することがあります。





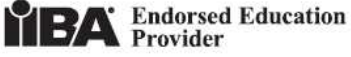
マークの使用法

- a. Certified Business Analysis Professional™ (CBAP)を初めて使用する場合、必ず「™」と「」を付記しなければなりません。その後は「™」を省略できますが、CBAP には必ず「」を付記しなければなりません。
- b. CBAP の資格保有者が肩書きの一部として使用する場合、「」は必要ではありません。また、商標、登録マーク、認定マークを、認定を受けた個人名の後に表示するだけの場合は、「」の記載は必要ありません。例 : Joseph Bryant, CBAP

7.1 IIBA®のマーク一覧**注

IIBA®のロゴには、いかなる場合でも登録商標記号(®)を付けなければなりません。また、CBAP®のロゴ(およびそこから派生したロゴ)には、いかなる場合でも登録記号(®)を付けなければなりません。これらのマークを本文書のPDFファイルから取り出したりコピーしたりしてはなりません。適切な書式で申請して、本部からマークを入手してください。


申し込み先: katie.wise@theiiba.org

マーク	マークの種別と説明
	登録商標 団体名「International Institute of Business Analysis」の頭字語による登録商標
	登録商標 International Institute of Business Analysis (IIBA®) のロゴ
	登録商標 International Institute of Business Analysisの支部のロゴ
	登録商標 International Institute of Business Analysisの会員のロゴ
	登録商標 「Business Analysis Body of Knowledge®」の商標の頭字語
	登録商標 BABOK®は、ビジネスアナリシスの専門的職業性の知識をまとめ、現在広く受け入れられているプラクティスを反映させたものである。
	商標 「Endorsed Education Provider」(公認教育パートナー)の頭字語
	登録商標 EEP(公認教育パートナー)のロゴ
	登録商標 早期EEPのロゴ

**注 この一覧に欠落があった場合でも、IIBA®が他のマークで確立している知的財産権の権利放棄を構成するものではありません。

マーク

マークの種別と説明

	登録認定マーク 「Certified Business Analysis Professional」認定の頭字語
Certified Business Analysis Professional™	商標 ビジネスアナリシス分野における専門的力量が高い水準にあることを証明した者に贈られる資格の認定マーク
  Certified Business Analysis Professional	登録認定マーク International Institute of Business Analysisによるビジネスアナリストの認定資格のロゴ
	登録商標 IIBA®のコーポレートスポンサーのロゴ
	登録商標 IIBA®のアソシエートスポンサーのロゴ
	登録商標 IIBA®のインダストリスポンサーのロゴ

8. カラーパレット

IIBA®の製品やマーケティング資料およびコミュニケーション資料の外観を統一するために、次のようなカラーパレットを用意しました。

IIBA®のカラーパレット表には、色の値として次の4種類があります。

- CMYK(シアン、マゼンタ、黄、黒)の値は、印刷所を通さない大半の作業に適しています。使い慣れたオフィスプログラム(Microsoft WordやPowerPointなど)で簡単に使用できます。
- Pantone®プロセスカラーは、シアン、マゼンタ、黄、黒(CMYK)の割合で色を表現します。Pantone®プロセスカラーとCMYKの値は、4色の印刷作業に使用します(Pantone®プロセスカラーは、Pantone®の後に「DS」の文字が、欧州バージョンでは「DE」の文字が付きます)。さらに、Pantone®プロセスカラーには「C」か「U」の文字が付記されます。「C」はコーティングした紙(コート紙または光沢紙)を、「U」はコーティングしない紙を表します。
- RGB(赤、緑、青)のカラー値は、Web上および電子メールやWebグラフィックスといった電子的コミュニケーションで使用します。
- Pantone®ソリッドスポットカラーは、1色、2色、および3色の専門的印刷作業で使用します。スポットカラーの後は「C」か「U」の文字が付記されます。「C」はコーティングした紙(光沢紙)を、「U」はコーティングしない紙(無光沢紙)を表します。

使用目的に合わせてカラー値を選択してください。ベンダーや複製方法は問いませんが、本ポリシーで述べる仕様に従って、IIBA®の求める色味を再現してください。

- 一次色(primary color)は、他の色より優先的に使用してください。
- 二次色(secondary color)は、ブランドを表現する単独の色としては使用しないでください。二次色の使用は、あくまでも色の深みを出す目的にとどめ、一次色より多く使用することは避けてください。
- 三次色(tertiary)は、広い領域に色付けするような大量の使用はできません。ブランドを表現する単独の色としては使用しないでください。三次色の使用は、アクセントカラーとしての位置付けにとどめてください。

8.1 コーティングなしの場合のプロセスカラーとCMYK値

1 次色

Primary



CMYK color:
C=40 M=30 Y=70 K=25

Process color:
Pantone® DS 308-5 U



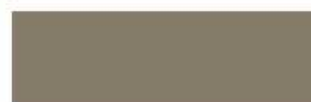
CMYK color:
C=30 M=20 Y=40 K=5

Process color:
Pantone® DS 314-8 U



CMYK color:
C=15 M=0 Y=0 K=60

Process color:
Pantone® DS 327-5 U



CMYK color:
C=40 M=40 Y=50 K=20

Process color:
Pantone® DS 318-8 U

2 次色

Secondary



CMYK color:
C=0 M=0 Y=0 K=70

Process color:
Pantone® DS 325-3 U



CMYK color:
C=0 M=0 Y=0 K=50

Process color:
Pantone® DS 325-5 U



CMYK color:
C=0 M=0 Y=0 K=25

Process color:
Pantone® DS 325-7 U



CMYK color:
C=0 M=0 Y=0 K=15

Process color:
Pantone® DS 325-8 U

3 次色

Tertiary



CMYK color:
C=0 M=100 Y=60 K=20

Process color:
Pantone® DS 109-1 U



CMYK color:
C=50 M=80 Y=100 K=30

Process color:
Pantone® DS 318-3 U



CMYK color:
C=100 M=35 Y=0 K=40

Process color:
Pantone® DS 224-1 U



CMYK color:
C=50 M=15 Y=0 K=25

Process color:
Pantone® DS 224-6 U



CMYK color:
C=60 M=0 Y=70 K=35

Process color:
Pantone® DS 285-3 U



CMYK color:
C=30 M=0 Y=35 K=25

Process color:
Pantone® DS 285-6 U



CMYK color:
C=40 M=30 Y=100 K=15

Process color:
Pantone® DS 314-3 U



CMYK color:
C=0 M=20 Y=100 K=20

Process color:
Pantone® DS 7-1 U

8.2 コート紙のスポットカラーとRGB値

1 次色

Primary



RGB color:
R=128 G=129 B=96

Solid spot color:
Pantone® 5753 C

Hex #:
818053



RGB color:
R=173 G=176 B=151

Solid spot color:
Pantone® 7494 C

Hex #:
adb097



RGB color:
R=107 G=122 B=131

Solid spot color:
Pantone® 7543 C

Hex #:
6b7a83



RGB color:
R=135 G=123 B=109

Solid spot color:
Pantone® 7531 C

Hex #:
877b6d

2 次色

Secondary



RGB color:
R=108 G=110 B=112

Solid spot color:
Pantone® Cool Gray 10 C

Hex #:
6c6e70



RGB color:
R=148 G=150 B=152

Solid spot color:
Pantone® Cool Gray 8 C

Hex #:
949698



RGB color:
R=198 G=200 B=202

Solid spot color:
Pantone® Cool Gray 4 C

Hex #:
c6c8ca



RGB color:
R=220 G=221 B=222

Solid spot color:
Pantone® Cool Gray 2 C

Hex #:
dcddde

3 次色

Tertiary



RGB color:
R=183 G=39 B=76

Solid spot color:
Pantone® 194 C

Hex #:
c40c42



RGB color:
R=97 G=51 B=24

Solid spot color:
Pantone® 477 C

Hex #:
6f3d23



RGB color:
R=0 G=51 B=89

Solid spot color:
Pantone® 540 C

Hex #:
00588a



RGB color:
R=158 G=195 B=222

Solid spot color:
Pantone® 543 C

Hex #:
6092b6



RGB color:
R=32 G=108 B=73

Solid spot color:
Pantone® 555 C

Hex #:
478a57



RGB color:
R=112 G=164 B=137

Solid spot color:
Pantone® 556 C

Hex #:
8dae93



RGB color:
R=155 G=143 B=46

Solid spot color:
Pantone® 619 C

Hex #:
918c2f



RGB color:
R=171 G=132 B=54

Solid spot color:
Pantone® 1255 C

Hex #:
d2a809

9. コーポレートフォント

IIBA®は、印刷資料に用いるフォントとしてMyriad Pro(サンセリフ体)とKepler(セリフ体)の2つのファミリーを選択しています。これらのフォントは、パンフレット、小冊子、広告、ブローシャ、ホワイトペーパー、トレードショーの掲示文、プレゼンテーション資料、書簡など、あらゆる印刷資料に使うものです。これらのフォントを揃えることによって、あらゆるコミュニケーションにおいて、外観と雰囲気を一貫させやすくなります。上に挙げたフォントが利用できない場合には、代わりにArial(サンセリフ体)とTimes(セリフ体)を使用することもできます。

Myriad Pro Regular
Myriad Pro Italic
Myriad Pro Semibold
Myriad Pro Bold

Kepler Regular
Kepler Italic
Kepler Semibold
Kepler Bold

Arial Regular
Arial Italic
Arial Bold

Times Roman
Times Italic
Times Bold

Webおよび電子媒体用の二次フォント

IIBA®で使用する二次フォントは、Arial(サンセリフ体)とTimes(セリフ体)です。Webおよび電子メールのすべての文書で、これらのフォントを使用してください。また、Myriad Pro(サンセリフ体)とKepler(セリフ体)を所有していない人がセールスレターやプレゼンテーション資料、電子メールなどの視覚的コミュニケーション資料を作成する場合も、この二次フォントを使用してください。

10. 画像

マーケティング資料や、Webサイト、プレゼンテーション資料で使用する画像は、カラーパレットと調和した、品質の高い、鮮明な写真にしてください。クリップアートや漫画は原則として使用しないでください。画像は読み手に与える印象が強いため、コーポレートアイデンティティを念頭に置いて慎重に選ぶ必要があります。

「使うのが望ましい」写真やグラフィック

品質の高い、鮮明な写真やグラフィックを使用してください。IIBA®の団体としての印象、およびIIBA®のカラーパレットに調和したものを使用してください。



「使ってはいけない」写真やグラフィック

時代にそぐわず、IIBA®の団体としての印象およびIIBA®のカラーパレットに調和しない写真やグラフィックを使用してはいけません。

